広報まき

1971年1月27日
第 116 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表(2)3131
編集　商工観光課
印刷所　北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和45年12月31日現在）
総人口　27,459人
男　13,321人　女　14,138人
世帯数　6,102

第3次拡張計画で 水道事情好転

きれいな水が豊富に

町では、水道事情を良くするため、昭和四十三年度から四か年度継続事業で第三次拡張計画に取り組んでいます。

今年度は三年目にあたり二〇〇〇立方㍍の貯水ができる浄水池、東、西浦の本管取り替え、峰岡地区の福井、平沢、松郷屋、稲島、伏部への給水開始などが行なわれました。

この拡張工事で浄水場は四〇〇〇立方㍍からいっきょに二・五倍増の一〇〇〇〇立方㍍の給水能力にアップ。二万七千人の町民が一日三百五十㍑（一升びんで百九十五本）使ってもだいじょうぶとなりました。給水人口も松野尾、角田、浦浜地区を除く全家庭に広がり、二万二千八百人。

現在、各家庭に給水されている水は、巻町・西川町岩室村の三か町村企業団で弥彦村えび穴に造った共同取水場から七千百二十六㍍のパイプで送られてくる汚濁のないきれいな水を使っています。

今後の事業として、本町通りの一部と四ツ谷通りの本管取り替え、館之城線の配管、事務室新築などが計画されています。

急ピッチで進む水道拡張工事

町、昨年の交通事故

事故139、負傷者181、死者4

巻警察署では、このほど昨年一か年の交通事故統計をまとめ公表しました。

これによると当町での交通事故件数は百三十九件でした。前年比で三十九件ふえ、その増加率は三九%。これは巻署管内七か町村の中で、吉田町の二百三十六件に次いで第二位というあまりがたくない上位を占めました。

また、事故による死亡者数は四人、負傷者数百八十一人。前年比で死亡者は倍増、負傷者で三七%ふえ、悲しい記録の更新となりました。

路線別発生状況では、新、旧国道一一六号線、県道新潟・寺泊線に集中し、事故多発道路となっています。特に新潟・寺泊線は弥彦スカイライン開通に伴ない通行車両激増のため、事故も五七%アップの要注意道路となりました。

原因別では、安全速度違反、わき見運転、追い越し違反、酒よい運転などが多く、運転者の無謀運転が即事故につながることを物語っています。また、歩行者側の原因としては飛び出しが七五%を占めています。

交通事故は安全対策を上回り、年々増加の一途をたどるばかりです。事故防止の決め手は、運転者、歩行者の心がけしかないといわれています。

本年こそみんなで交通ルールをきちんと守り事故を追放しましょう。

交通災害共済　46年度の会員募集

万一に備えて加入を

町民のみなさん、交通災害共済制度があることをご存じですか。

この制度は激増する交通事故の中で、住民防災の立場からわずかな掛け金で交通事故にあわれた不幸な方を住民相互の力で救おうとするものです。

本年度当町における加入状況は八千五百九十六人、加入率三一・二%（四十五年十二月末現在）で当組合設立当初の目標でありました加入率三〇%台に到達できました。これはひとえに町民はじめ区長さんの交通災害共済事業に対する深い理解と協力によるものと厚くお礼申しあげます。

四十五年当町で発生した交通事故件数は百三十九件死傷者数百八十五人でした。四十四年と比較しますと、事故数で三九パーセント死傷者数で三八パーセント増加し、誠にくやしい結果となりました。

このうち交通災害共済組合に加入していたため見舞金を受けられた方が五十三人（死亡者一人）で、その給付額は百八十六万五千円にものぼりました。また、本年度末までに見舞金給付者はさらに増加することが予想されます。

本年度の加入期間は三月末日で満了となりますのでただいま四十六年度会員募集の事務を進めています。

おとな三百六十円、こども（中学生以下）三百円の会費が、四十六年度からおとな、こどもとも三百五十円となります。また、年度途中の加入も会費が同じですので、早めに加入された方がおトクです。

現在、加入されている方はもちろん、未加入の方も万が一の事故に備えて家族ぐるみで加入しましょう。

加入申し込み書は一月下旬に各区長さんを通じて各家庭に配付します。

火災多発の二月

本年こそゼロに

四十四、五年と二年連続大火災が発生した魔の二月がやってきます。本年こそ火の元にじゅうぶん注意し火災の起こらない月にしましょう。

また、火災による焼死者を出さないため、お年よりこども、病人は避難のしやすい場所に寝かせましょう外出やねるまえに必ず火の元の安全をたしかめる習慣をつけましょう。

二月の納税

固定資産税　四期
納期日　二月二十八日

はたちの四七二人

決意新たに町発展誓う

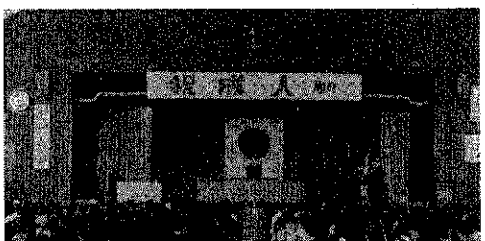
一月十五日、恒例の町成人式が四百七十二人の新成人と来賓多数を迎えて巻小学校体育館で行なわれました。

江端町長式辞のあと成人者を代表して大越敏子さんが「わたしたちは祖国を愛するとともに、郷土巻町の発展につとめます。……」と決意新たに誓いのことばを述べました。

峰中三年伊藤嘉之君の祝辞、鈴木一夫君（馬堀）の謝辞と式典は厳しゆくな中にもスピーディーに進められました。

式典終了後、初の試みとして開催した新成人講座の受講者永井順子さん（柿島）ら三十七人に修了証を授与。引き続き北方文化博物館長伊藤宝吉さんの記念講演「国際理解」を聞きました。

数回の外遊経験持つ伊藤さんは、外国と日本を対比、体験談をまじえながら



若さがいっぱいの成人式会場

3月から 救急車が〝声変わり〟

ソフトなピーポー音に

近年、交通事故、急病などで救急車の出動回数は、ますますふえ、四十五年一年間で三百二十八回に達し今後さらにふえる傾向にあります。

救急車のサイレンはいまで消防自動車と同じ音色のサイレンを使っていましたが、三月中にソフトな電子サイレン「ピーポー音」に〝声変わり〟します。全国の救急車も五月末までにこの音色に統一されます。

現在の救急車サイレンは消防自動車サイレンとまちがいやすいうえ、乗せられた傷病者や地域住民に不快感を与えるなどの欠点があり、今回、全国の救急車が五月末までに、電子サイレンピーポー音に切り替えられます。

この電子サイレンの音の大きさは、道路運送車両の保安基準に適合するもので、高低二音による繰り返し音です。ピーポー音の救急車は従来どおり、優先通行となりますので、運転者、歩行者ともじゅうぶん注意してください。

また、消防自動車は今までどおりのサイレンを鳴らして走ります。

45年火災・救急決算

町消防本部では、このほど昭和四十五年一月から十二月までの火災・救急統計をまとめました。

火災　28件発生　九千万円灰に

二十八件発生。前年を十件も上回り、火災多発の年となりました。損害額も九千四十八万円で町民一人当たり三千二百九十六円がむりに消えた勘定となります。焼失面積は建て物二千百平方メートル、林野六百三十四アール。焼け出された人は九十三人。死者二人、負傷者五人。

原因別では、タバコの不始末、ストーブの過熱などが上位を占め、チョット注意すれば防げるものだけに消防署では火の用心を呼びかけています。

救急　三二八回出動　交通事故が大半

救急車の延べ出動は三百二十八回。激増する交通事故を反映して、出動の五〇%近く百六十一回は交通事故。次に急病六十三回、一般負傷三十回、労働災害十六回、病院から病院の転送二十六回がおもなところです。

月別では、八月の四十三回を最高に五月、七月の三十回がベストスリー。

運んだ負傷者は二百九十九人。

市町村別では、全体の六六%が巻町、以下西川町、岩室村、弥彦村、吉田町に出動しています。

巻ライオンズクラブ　献血に協力

多彩な奉仕活動を行なっている

巻ライオンズクラブ（本間郡一会長）は、昭和四十四年から献血に協力、感謝されています。

町に、年四回移動採血車ゆうあい号が来町して町民のみなさんから献血をおねがいしていますが、成績は必ずしも良くありません。ふつう一回の献血者数は、五、六十人ですが、巻ライオンズクラブの協力があったときは、倍増します。

このほかライオンズクラブは町内全小中学校の児童生徒の血液型判定検査を無料で実施、血液事業に側面的な協力も行なっています

献血車来町

とき　2月4日　10:00～15:00
ところ　役場前

2月の休日緊急病院

日	外科	内科
7日	吉田病院（吉田町）	笠原病院（巻町）
11日	県立吉田病院（吉田町）	原沼医院（巻町）
14日	県立巻病院（巻町）	寺泊病院（寺泊町）
21日	県立吉田病院（吉田町）	藤巻医院（巻町）
28日	吉田町立病院（吉田町）	藤巻医院（巻町）

漆山のチビッコ剣士

寒げいこできたえる

寒さに負けず練習する漆山少年剣士会

チビッコ剣士の元気な気合いが、広い漆山小学校体育館にこだまする。漆山少年剣士会は一月十六日から二十日まで、寒げいこで心技をきたえました。

同剣士会は昨年八月、漆山駐在室阿部巡査、佐々木正雄さんの呼びかけで集った小学校二年生から六年生までの二十二人で結成。

毎週火・土曜の二回、阿部巡査、佐々木正雄さん、田辺正さん、佐藤龍治さんの四人が少年剣士の指南役をつとめています。

最大の泣きどころは剣道防具が、漆山二の丁こども会らの寄贈による八人分しかないこと。そのため、二十二人がいっぺんに練習できず、八人交代。

しかし、順番待ちの間、阿部巡査は有効に利用、チビッコ剣士の精神訓話にあてている。五つの誓い「礼儀を正しくします。」、「体をじょうぶにします。」、「うそをいいません。」、「けんかをしません。」、「よく勉強します。」を柱に、話を進め、少年の非行化防止にも一役買っています。

技術も練習の成果が実り三か月後の昨年十一月に昇級試合ができるほどの上達ぶり。

指導を買って出た阿部巡査らは「今後の成長が楽しみ」と元気いっぱいの練習に目を細めていました。

弥彦学園入所生募集

西蒲原郡内の町村で設立している弥彦学園には今五十七人の六歳〜十八歳までの児童が親元をはなれて毎日元気に生活しています。

五十七人の子供達の中には学園に入所してはじめて歯みがき、洗面、衣服の着脱の指導をうける子供や、それまで地元の小・中学校に在学していて途中から入所してこの学園内の小・中学校に籍をおくようになった子供もいます。

五学級に編成され、それぞれに適した学級で各自に合った勉強を弥彦中、弥彦小から派遣されている先生から教わっております。

また、生活指導や職業指導については、児童指導員保母、職業指導員がそれぞれ一生懸命に指導に当っております。

知恵おくれの子供といえども、適切な治療と教育を受ける権利があります。この子供達にしあわせを与えるために弥彦学園に入所することをおすすめいたします。

入所についての詳しいことは役場厚生課にご相談ください。

農家の老後安定はかる

農業者年金、スタート

農業者年金がスタートしました。

この年金は、農業者の老後生活の安定と後継者移譲による優秀な農業経営者の確保、経営の若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとしてつくられたもので、国民年金に上のせしてしくまれています。

そのため、他の公的年金より高率の国庫負担がなされ、きわめて有利な制度となっています。

農業者年金を取り扱う「農業者年金基金」は昨年十月一日に設立され、一月一日から保険料徴収などの業務が始まりました。

また、この基金は、年金と同時に離農給付金の交付や離農者からの農地などの買い入れ、売り渡し、融資などもあわせて行ないます。

農業者年金のくわしいことは各農協か役場農業委員会に問い合わせてください。

農業の道しるべ

時代と農業

西村欣策

毎日曜日の朝の「ラジオ」の「農村三百六十五日」は、仁箇の倉沢さんを中心にして、その日程もすでに、一年近く進められて来た。

この一月十七日の放送で「離農、脱農」のことについて話合いをしたが農村の中味は、誠に複雑怪奇になったのに驚かされた。

「うちはいま、かあちゃんを連れて長岡へ出稼ぎに出ているが、子どもを実家と、出稼ぎ先に分けて、ふたところ世帯です」というのは、三・一紛の大農経営者である。

親と子と別れ別れに暮らすという「家庭的な問題」もあり、しかも、春先からの農業経営の問題もある中で、暗中模索を続けている、という姿である。

中でも、「私たちはいま、おやじは通年のつとめ私は出稼ぎ、春からは農業をやり、夜はおやじと二人で内職をやっている」という人の話しは、案外明るかったが、「やがて田圃は委託に出すことになるでしょう」とつけ加えていた。

しかし、この農家の働らきは、四本立てという形である。

いまをときめく畑作農家のある青年は、「全く見当がつかないのが畑作でないでしょうか」と冒頭（ぼうとう）して、「何を柱にして生きれるのか、考えると一番不安定なのが、畑作地帯でないですか」と、悩みをぶちまけていた。

農業施策がきびしいだけに、身の振り方に迷っている人たちがたくさんあってその姿は、誠に言いようがなく淋しい。

もちろん、人間生きることに事欠くこともあるまいが、農業だけで生きられる。という自信が、農村からなくなって、「農業施策」なんてどうなってもよいという、風潮も出て来そうである。

そこで、農業で生きようとする人たちは、外からはきびしい施策に押され、内側からは、経営の苦しみに逢い、それに堪えぬいた人たちだけが残るのでないだろうか。

町立巻病院

駅前から患者用無料バス

町立巻病院では、国道一一六号にかかる湯田歩道橋の昇り降りが困難な患者さんのため、巻駅前広場から無料マイクロバスを毎日（日、祭日を除く）午前九時と午前十時の二回運行しています。

目印として、町立巻病院の旗を立てています。気軽にご利用ください。

あなたは今月で70歳

老齢福祉年金の請求資格

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ、老齢福祉年金を請求する資格をえられましたので、厚生課国民年金係に問い合わせてください。

なお、次のような内容に該当しているときは、支給がとめられます。

所得の制限

▽本人に年間三十二万円以上の所得がある場合

▽扶養義務者に所得がある場合（例　扶養家族数五人の場合百十二万九千四百円）公的年金を受けているとき

▽戦争公務にもとづく公務扶助料、遺族年金などの年金を十六万七千三百円以上受けているとき

▽普通恩給、普通扶助料、退職年金など一般の年金を二万四千円以上受けているとき

今月該当者のおなまえ

竹之内ナカ	三区
樋口ツイ	堀山団地
山田ハツ	八区
石田幸一郎	羽田
加藤チセ	潟頭
浅野ヤマ	竹野町
石田タケ	竹野町
山賀スイ	浦組
鈴木トマ	町組
石山サキ	角田浜
長谷川トク	角田浜

アルミ振興協会巻支部

会員を募集中

アルミニュウム振興協会巻支部（山田済支部長）では新年度を迎えるにあたり会員の募集をおこなっています。

アルミニュウム製品の開発めざし技術の研修、意見交換、先進地視察研修などがその内容。現在会員は十八人。入会者は入会金一万円のほかに会費毎月五百円が必要です。

くわしいことは、役場商工観光課か商工会に問い合わせてください。

お知らせ

防空従事者に特別支出金

戦時中旧防空法の規定によって地方長官から防空業務従事令書を交付され、防空業務に従事したことによって負傷したり、不具廃疾となった医師、歯科医師、産婆、保健婦および看護婦に対して障害特別支出金（五万円）が、また死亡の場合にはその遺族に遺族特別支出金（七万円）が支給されることになりました。

該当者は四十六年二月二十八日までに役場厚生課で手続きをしてください。

マイホームに落し穴　その②

土地建物購入は慎重に

登記の調べ方　登記を調べるには登記所へ行って買いたいと思う不動産の登記簿を自分で閲覧（不動産一個につき手数料四十円）するか、登記簿の謄本または抄本（一枚につき手数料四十円）の交付を受けて調べます。

この場合その土地の地番、地目、地積（面積）、建て物の所在地番、家屋番号、構造、床面積などをよく調べたうえで登記所へ出かけることが必要です。

また、このようなことに慣れていない方は、司法書士に依頼して代って閲覧をしてもらうなり、謄本や抄本の交付を受けてもらうことが便利であり早道です。

だが、登記があっても絶対大丈夫とはいえない

一般には、登記されている人が真実の所有者だから、この人から買えば絶対安心という考えがあります。しかし、たとえばその登記が印鑑を偽造してなした「無効な登記」であったような場合はたとえ買主が、登記を信頼して買ったとしても無権利者から買ったこととなりますので、結局、所有権を取得することはできません。

このようなこともありますので、登記だけを過信することなく、売主が信用のできる人かどうかに留意し不信な点があるときには、登記簿に基づいて前所有者などに当たってみることも必要です。

土地、建物を買ったとき

買ったら、すぐ登記を　買主が、買った不動産を自分名義に登記をするかどうかは自由です。しかし、買主が登記をしないでいるうちに売主がその不動産を他人に二重に売り渡し、後で買った人が先に登記を済ませてしまうと、所有権は後の買主のものになってしまいます。

権利証や印鑑は大切に　登記が済むと、登記官は売買証書（または登記申請書の副本）に「登記済」の印を押して買主に返します。これが「権利証」といわれるものです。この権利証は、後で、その不動産を売ったり、あるいは抵当に入れたりする場合の登記の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

「自分の不動産が知らない間に他人の名義になっている。」というような泣きごとを耳にすることがありますが、これは、権利証や印鑑の保管に対する注意が足りなかったためにおこった悲劇です。

遠慮なく相談を　登記事務は法務局巻出張所ほかで取り扱っています。登記のことでわからないことは、巻出張所あるいは司法書士に遠慮なくご相談ください。

赤ちゃん登場

次代は引き受けた

☆ぼくのなまえ　八木勝宏（かつひろ）
☆生年月日　四十四年八月十四日
☆住所　九区
☆両親のなまえ　勝利（父）、久美子（母）
☆続き柄　長男
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　大らかな人間に育つように
☆愛称　ボンコ
☆好物　バナナ、チーズ、カマボコ

☆わたくしのなまえ　小川綾子（あやこ）
☆生年月日　四十四年十一月十三日
☆住所　越前浜
☆両親のなまえ　寅夫（父）、香代（母）
☆続き柄　長女
☆名づけ親　叔父
☆なまえの由来　女らしく呼びやすいものをつけた
☆愛称　アヤちゃん
☆好物　くだもの

係から　お宅の赤ちゃん（一〜二歳）を「赤ちゃん登場」欄に紹介させてください。希望の家庭は電話でも結構ですので広報係にご連絡ください。

健やかに育て

丹和会

パーティー収益を施設に

丹和会では、年末ダンスパーティーの収益を町社会福祉協議会、公民館、巻小学校に各五千円寄付、有意義に使ってもらうことにしました。

＝でんでんニュース＝　三分待ってもう一度

ブーッ、ブーッ、ブーッ相手はただ今お話し中、そんなにたてつづけにダイヤルされても困ります。

二、三分待ってダイヤルしてくださればつながります。

（巻電報電話局）

係からお願い

広報紙の配付は区長さんや班長さんのお手数をわずらわし全世帯にお届けしていますが、一部の区、部落民から広報の配付が遅いと苦情をいただきました。しかし、大部分の地区は、配付されたその日の夕方から三日以内に届いていると聞いています。今後とも速みやかな広報の配付をおねがいします。